HHW13-010 2015年11月発行



# 作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。

部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。 部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合せください ☎ 077-621-0821

# 作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。 部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。) 安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

# 安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。 取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。 素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。 軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

#### 同梱されているもの

#### 

### 作業のために準備していただくもの

プラスドライバー	セロハンテープなど
1 *	

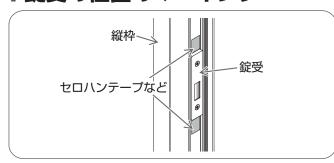
※部品が全てそろっていることを確認してください。

### 部品の取りはずし方

お願い

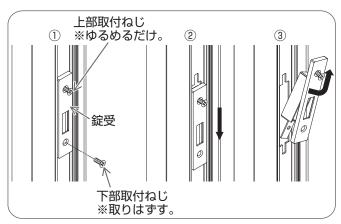
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。 軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

# 1錠受の位置のマーキング



- 縦枠の錠受の端部にセロハンテープなどを使って取り付け位置に印を付ける。
- ※錠受の取り付け時の位置合わせに必要な手順です。必ず行ってください。

# 2錠受の取りはずし



- ①プラスドライバーで錠受の下部取付ねじをはずし、上部取付ねじをゆるめる。
- ※上部取付ねじははずさないでください。 上部取付ねじをはずすと錠受から受箱がはずれてしまいます。
- ②錠受を下にスライドする。
- ③錠受を上部から引き出す。

※部品の取り付け方は2ページをご覧ください。

HHW13-010 2015年11月発行



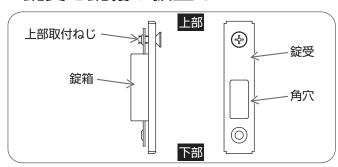
問い合わせ先に自部署の連絡先を入れてください。

### 部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。 軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

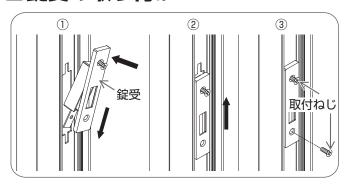
# 1錠受と錠箱の仮止め



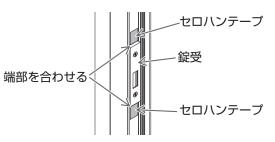
錠箱と錠受の上部を取付ねじで仮止めする。

※左図を確認のうえ錠受けの上下を間違えない ようにご注意ください。

# 2錠受の取り付け

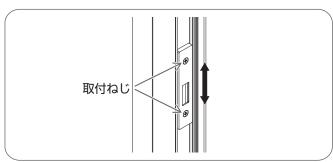


- ①錠受の下部を取付穴に差し込み、上部を押し 込む。
- ②錠受を上部にスライドする。
- ③プラスドライバーで錠受の取付ねじをしめる。
- ※取付ねじをしめる際、錠受の端部をセロハン テープの端部に合わせてください。
- ④セロハンテープをはがす。



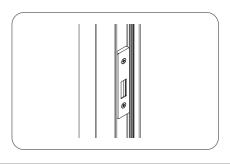
# 3錠受の調整

※施解錠がスムーズにできない場合、錠受を下記要領で調整してください。



- ①プラスドライバーで錠受の取付ねじをゆるめ
- ②錠受を上下にスライドし、鎌錠の施解錠がス ムーズにできることを確認する。
- ※錠受は上下に1.5mmスライドします。
- ③取付ねじをしめる。

# 部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認して ください。
- ③スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してくださ
- ④取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなることがありますので、 その場合は取付ねじのしめつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は 1 ページをご覧ください。